

産業経済

常任委員会管外視察

1月21日～22日の日程で行政視察を行いました。「JAあぐりタウン・げんきの郷」は、地元JA東知多が設立、平成12年3月よりJAあいち知多が全額出資の形で「げんきの郷」が運営、地元農産物を直売するマーケット「はなまる市」など7つの施設があります。来場者数は、東海3県で7番目の年間210万人が訪れ、農業の6次化を実現した都市農村交流複合拠点施設です。

新城市では鳥獣害対策室が、獣害トリアージマップを作成。野生動物の生息数や行動範囲などの調査を実施し、獣害対策を有効かつ合理的に実施していました。

「はままつフラワerpark」は昭和45年、市制60周年記念事業の一環で開園、25年度から指定管理者が管理運営する花木公園で観光名所となっています。

3カ所の視察を終え、下呂市が抱える地産地消や農業の6次化、獣害対策、観光客並びにリピーター客の拡大などの課題解消策に大変参考になりました。

濃飛横断道・リニア

特別委員会管外視察

2月12日～13日に管外視察を行いました。

初日は中津川市より、リニア中央新幹線の岐阜県駅（中津川市）予定地と濃飛横断道予定ルート及び国道19号線との取付等の説明を受けました。

2日目は、山梨県立リニア見学センターで、リニアの試験走行の見学を行いました。リニア中央新幹線の開通に併せて、下呂市の観光振興を始め、交流人口の拡充をするためには、濃飛横断道の早期完成は不可欠であるとの認識を共有できた視察でありました。



リニア見学センターにて

編集後記

下呂市が誕生し10年目の年。市内では合併を祝う様々なイベントが催されています。しかしながら、その是非について一部の間ではいまだに議論がなされています。

その中でクリアしなければならない大きな課題、それは本年の秋に大枠が決定する庁舎の一本化です。検討委員会で真剣な議論が繰り返されていますが、議会としてもしっかりと市民の皆さんの意見を聞き、最良と思われる位置、またその規模等について慎重に検討して参ります。

未来に向けて手を取り合い、「みんなでまーるく まんまる下呂市」をめざしましょう！

議会報編集特別委員 H. H

開かれた議会をめざして

下呂市議会では、次のような取り組みを行っています。

- ① 本会議における傍聴（委員会は、委員長の許可により傍聴できます）
- ② 定例会の事前お知らせチラシの配布（新聞折込）
- ③ 一般質問のケーブルテレビ生放送・録画放送（ケーブルテレビ加入者のみ）
- ④ 一般質問録画DVDの貸し出し
- ⑤ 本会議録事録の閲覧（ホームページに掲載）
- ⑥ 下呂市議会ホームページの開設（<http://www.city.gero.lg.jp/gyousei/>）
- ⑦ 各議員の議案に対する賛否を明記

今後も市民の皆様には様々な方法でお知らせしていくように努力していきます。議会へのご意見等ございましたら、議会事務局までお知らせ下さい。

◆下呂市議会事務局 電話 24-22222 FAX 25-2833
e-mail gikai-02@city.gero.lg.jp